Ⅳ　資　料

1　あ　ゆ　み

旭川市は、明治23年9月20日道庁令第61号によって旭川村として誕生した。旭川消防の歴史は、私設消防組、公設消防組、警防団及び自治体消防の時代に大別される。

私　　設　　消　　防　　組　　時　　代		
明治21年	3月	◇消防組設置準則制定（道庁訓令第32号）
明治25年	5月	◇火の見櫓建立 ・1条通2丁目右9号に札幌警察署旭川分署庁舎と火の見櫓を建立する。
	9月	◇仮の消防隊を組織 ・宮内大臣が視察のため来旭することに伴い、杉谷宇右衛門氏の発案により、有志によって仮の消防隊を組織し宿舎警備にあたる。
明治26年	10月	◇私設消防組を組織 ・当時駅逓を経営していた阿部格太郎氏を中心に私設消防組を組織する。
明治27年	2月	◇旭川村初の消防出初式実施
	6月	◇私設忠別消防組認可 ・1条通3丁目に番屋を設置し、竜吐水ポンプ1台と消防用具を備える。
公　　設　　消　　防　　組　　時　　代		
明治27年	12月	◇旭川村忠別消防組と称する。
明治33年	6月	◇旭川消防組設置（2部制） ・1条通6丁目の第一部番屋に火の見櫓を建設する。
明治35年	4月	◇鷹栖村の一部を編入 ・字近文6号以南、近文台地以東の地が旭川に編入される。
	5月	◇消防番屋新築（3部制） ・現在の旭町1条3丁目に消防番屋が新築され、同年10月には14mの木製望楼が建立される。
	11月	◇ドイツ製腕用ポンプ購入
明治39年	5月	◇第二部番屋新築（4部制） ・3条通10丁目左1号に消防番屋を新築する。
明治40年	3月	◇常備体制施行 ・蒸気ポンプ1台を購入し、4人の常備員を配置する。
明治41年	4月	◇常備体制整備 ・常備員を16人とする。
明治44年	7月	◇第五部番屋新築（5部制） ・5条通18丁目右10号に消防番屋を新築する。
	9月	◇蒸気ポンプを購入し消防手30人増員
大正 4年	4月	◇第二部番屋改築移転 ・3条通9丁目左10号に木製望楼付消防番屋を建築する。
大正 5年	4月	◇常備部設置 ・3条通9丁目「第二部」を常備部に改め、消防員25人とする。
	5月	◇第二部番屋移設（6部制） ・1条通14丁目左1号に消防番屋を建築する。 ◇ガソリンポンプ配備 ・市民からの寄贈により、旭川初のガソリンポンプ（森田式20馬力）を

大正 5年	5月	常備部に配置する。
大正 7年	5月	◇市民（2人）から飛行機式ガソリンポンプ3台寄贈
大正 9年	8月	◇町内各所に振鈴設置
大正10年	4月	◇第六部消防番屋新設（7部制） ・3条通19丁目右10号に消防番屋を新設する。
	6月	◇レンガ造望楼竣工 ・高さ33mのレンガ造望楼が、常備部に築造され、従前使用の木製望楼を6条通15丁目左10号に移築する。
大正11年	4月	◇旭川消防組後援会設立 ・消防組員等の慰安及び公務功労に対する表彰並びに公務上の負傷或いは死亡に対する救済その他消防遂行を目的に設置する。 ◇第七部番屋新設（8部制） ・3条通2丁目に第七部消防番屋を新設する。
	8月	◇旭川市制施行
大正12年	4月	◇特科部新設（9部制） ・先着隊として出場し、破壊作業を主に延焼拡大阻止を目的に常備部に設置する。 ◇電話架設 ・常備及び各消防番屋に電話を架設、出場体制の迅速を図る。
	5月	◇消防ポンプ自動車配備 ・上川管内初の消防ポンプ自動車が市民らの寄付金によって常備部に配備される。
大正13年	11月	◇特科部消防番屋新設 ・常備部から常盤通りに特科部消防番屋を新築する。
昭和 2年	4月	◇道庁令消防強化令公布により望楼見張勤務開始
昭和 4年	5月	◇消防手　高橋佐助氏　殉職
昭和 7年	11月	◇永山村の一部（新旭川地区）を編入（10部制） ・永山消防組第二部が旭川消防組に編入され、旭川消防組第八部に改称する。
昭和 9年	7月	◇北海道消防組代表者検閲式 ・財団法人大日本消防協会総裁梨本宮殿下の御検閲を受ける。
	8月	◇旭川消防組記念碑除幕式 ・篤志者の寄付によって常磐公園に消防碑を建設する。
昭和10年	6月	◇旭川市防護団発団式 ・戦局の拡大により、民間防空組織として防護団を結成する。
警	**防**	**団** **時** **代**
昭和14年	4月	◇旭川市警防団発足 ・防護団及び消防組を解散し、警防団に改編される。（6分団 定員1,065人）
昭和17年	9月	◇東旭川村の一部（東光・豊岡地区の4丁目に至る地区）を編入
昭和22年	3月	◇旭川市火災予防協会創立（昭和23年4月旭川市火防協会と改称）
	4月	◇勅令消防団令公布

昭和22年	4月	・勅令185号を以て、警防団が解散され、消防団令が公布される。
	8月	◇旭川市消防団発団式 ・旭川市役所において、勅令消防団令に基づく消防団結成式が団長以下500人の出席を得て開催される。
自　　治　　体　　消　　防　　時　　代		
昭和22年	12月	◇消防組織法制定
昭和23年	3月	◇消防組織法施行 ◇旭川市消防条例制定
	6月	◇旭川市消防本部初代消防長就任 ・前美幌警察署長久末喜代松氏が消防長兼署長として就任する。
	7月	◇消防法公布
	10月	◇旭川市消防条例制定 ・組織法の施行に伴い、消防本部、消防訓練所、消防署（常備出張所5・予備出張所5）さらには消防団（9分団、定員250人）を設置し、消防体制の強化を図る。
昭和24年	1月	◇消防士採用規則制定
	11月	◇消防出張所名称改称 ・旭川市消防署、西消防所、大成消防所、北星消防所、春光消防所、新旭川消防所（常備）、東消防所、朝日消防所、中島消防所、近文消防所（予備）に改められる。
昭和25年	4月	◇東神楽村の一部を編入
	6月	◇東消防所を常備とし、大成消防所を廃止
	8月	◇第2回北海道消防大会開催 ・第2回北海道消防大会が、旭川東高等学校を会場に、全道消防関係者600人及び東京消防庁音楽隊参加のもとに開催される。
昭和26年	4月	◇消防本部内に団本部設置 ◇東鷹栖村の一部を編入
	5月	◇消防自動車番号称廃止 ・消防自動車の番号称を廃し、坂東幸太郎市長の命名による愛称に改称する。
	10月	◇旭川市少年消防クラブ結成 ・市内小学校19校587人の加入をもって結成される。
昭和27年	4月	◇消防手数料条例制定 ◇救急業務開始 ・消防車を改造「天使号」と命名し救急業務を開始する。
	9月	◇消防司令補　黒沢武男氏　殉職 ◇新型消防ポンプ自動車配備 ・道内初の「リヤカー格納」、「小型動力ポンプ積載」の消防ポンプ車を購入配備する。
	10月	◇旭川市消防音楽隊結成（15人編成）
昭和28年	9月	◇北海道水防演習 ・旭橋下流において、全道水防演習が実施される。
昭和29年	4月	◇旭川市水防団設置

昭和29年	8月	◇火災報知機第1号機設置 ・第1号機起工式が2条通7丁目右1号において行われる。
昭和30年	1月	◇消防所名称を変更 ・常備消防所の名称を出張所に改め、予備消防所を分遣所に改称する。 ◇旭川市火災予防条例・旭川市危険物条例を制定
	7月	◇日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車が寄贈され「損保号」と命名
	11月	◇神居分遣所設置
	12月	◇第2代消防長に井内謹二氏就任
昭和31年	4月	◇消防本部整備工場設置認可
	8月	◇北星出張所改築移転 ・川端町4丁目（現旭町1条3丁目）を廃止、春光町1番地に工費470万円をもって鉄筋コンクリート造26m望楼付消防庁舎が完成する。
昭和32年	5月	◇消防司令補　中原日出夫氏　殉職
昭和33年	5月	◇火災報知機虚報防止策として、ベル取付工事を開始
	11月	◇消防本部・署移転 ・市総合庁舎新築に伴い、消防本部と署を、3条通9丁目から6条通9丁目の新庁舎に移転する。
昭和35年	7月	◇第3代消防長に紺野勝三氏就任
	9月	◇新旭川出張所改築移転 ・パルプ町4丁目庁舎を廃止、現大雪通9丁目に改築移転する。
昭和36年	5月	◇第4代消防長に五井辰雄氏就任 ◇消防士長　石成三七男氏　殉職
	8月	◇西出張所庁舎竣工
	9月	◇旭川信用金庫から消防ポンプ車が寄贈され「信金号」と命名
	10月	◇防火相談所開設 ・署及び各出張所に防火相談所開設する。
	12月	◇消防本部初の査察車を配備
昭和37年	3月	◇消防本部・消防団が消防庁長官表彰受賞 ・消防力の拡充強化に対し、優良消防機関として竿頭綬を授与される。 ◇旭川市少年消防クラブが消防庁長官表彰受賞
	7月	◇旭川市少年消防クラブが内閣総理大臣表彰受賞 ◇旭川市防火管理者協会設立（昭和39年度に旭川市防火管理協会に改称）
	9月	◇東出張所庁舎竣工 ・鉄筋コンクリート望楼付庁舎に改築する。
	10月	◇屈折はしご付ポンプ自動車配備「那智号」と命名
昭和38年	8月	◇旭川信用金庫から水槽付消防ポンプ自動車が寄贈され「第二信金号」と命名
	11月	◇日本損害保険協会から消防ポンプ自動車が寄贈され「火災保険号」と命名
昭和39年	3月	◇旭川ガスから救急自動車が寄贈され「第二天使号」と命名
	4月	◇第5代消防長に梅津秀太郎氏就任

昭和39年	7月	◇第16回北海道消防大会が常磐体育館において開催
	11月	◇朝日分遣所消防庁舎竣工 ・現在の豊岡4条3丁目に鉄筋コンクリート造3階建消防庁舎竣工する。
昭和40年	5月	◇防火モデル地区発足 ・出火防止対策として中央区5町内会を防火モデル地区に指定する。
昭和41年	4月	◇2署制施行 ・機構改革により旭川消防署を南消防署に、北星出張所を北消防署に昇格し2署制を施行する。
	5月	◇永山消防庁舎竣工 ・鉄筋コンクリート造2階建の庁舎に消防訓練所と永山分遣所を開設する。
	8月	◇第6代消防長に宮下勝一氏就任 ◇住友生命保険相互会社から救急自動車が寄贈され「しらゆり号」と命名
	11月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入「電光号」と命名
昭和42年	2月	◇朝日分遣所を出張所に昇格
	3月	◇名誉市民　坂東幸太郎氏に対し消防功労者として旭川初の金色ヘルメットを贈呈
	11月	◇はしご付消防ポンプ自動車購入「凌雲号」と命名
昭和43年	1月	◇消防器具車購入「旭光号」と命名
	2月	◇朝日出張所を豊岡出張所に改称
	3月	◇神楽町を合併 ・神楽町消防本部を廃止、神楽出張所を設置し、西神楽分遣所を開設する。
	4月	◇第7代消防長に高橋虎太郎氏就任
	9月	◇第20回北海道消防大会開催 ・常磐公園を会場に自治体制度20周年記念北海道消防大会が3,800人の参加を得て開催され、併せて、昭和天皇・皇后両陛下の御臨席を仰ぐ。
昭和44年	2月	◇化学消防自動車購入「桂月号」と命名
	7月	◇東旭川消防庁舎竣工 ・鉄筋コンクリート造一部2階建の庁舎に、東旭川分遣所を開設する。
	12月	◇消防ポンプ自動車購入「はやぶさ号」と命名
昭和45年	7月	◇旭川市危険物安全協会設立
	12月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入「旭竜号」と命名
昭和46年	3月	◇東鷹栖町を合併 ・東鷹栖分遣所を設置する。
	4月	◇旭川市消防用設備等整備資金貸付制度開始
	11月	◇日本損害保険協会から屈折式はしご車が寄贈され「火災保険号」と命名
	12月	◇春光出張所改築移転
昭和47年	1月	◇消防ポンプ自動車購入「北海号」と命名
	2月	◇旭川信用金庫から救急自動車が寄贈され「はくちょう号」と命名
	3月	◇旭川市少年消防クラブ班消防庁長官表彰受賞

昭和47年	3月	◇旭川ロータリークラブから査察車が寄贈され「おおぞら号」と命名
	4月	◇第8代消防長に畠山武雄氏就任
昭和48年	3月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入「大雪号」と命名
	6月	◇救助隊発足 ・消防救助隊運用要綱を制定、1隊4人体制で南消防署に配置し、運用を開始する。 ◇旭川市危険物安全協会から査察車寄贈
	10月	◇旭川消防創設80周年記念式典を挙行、あわせて記念誌「旭川消防80年」を発刊
昭和49年	9月	◇40m級はしご車購入「昇竜号」と命名 ◇大型水槽付消防自動車購入「豊流号」と命名
	10月	◇北消防署に救助隊配置
	12月	◇消防仮設訓練塔完成
昭和51年	2月	◇市民から査察車が寄贈され「富士号」と命名
	5月	◇住友生命保険相互株式会社から救急自動車が寄贈され「しらゆりⅡ号」と命名
	6月	◇公設火災報知機全面撤去 ・昭和29年の1号機設置以来、全市246基を数えた火災報知機が電話の普及により撤去となる。
	12月	◇救急指令装置導入 ◇火災案内電話開設
昭和52年	4月	◇夜間急病テレホンセンター開設 ・夜間及び休日等における開設当番病院の電話紹介を開始する。
	5月	◇望楼勤務廃止 ・一般加入電話の普及と、建築物の高層化に伴い、望楼による見張勤務を廃止する。
	11月	◇救助工作車購入「いなづま号」と命名 ◇旭川トヨペット株式会社から査察車が寄贈され「あさかぜ号」と命名
	12月	◇旭川市婦人防火クラブ地区規約が制定され、東旭川地区婦人部防火クラブ結成
昭和53年	2月	◇旭川ライオンズクラブから救急自動車が寄贈され「天使号」と命名
	7月	◇旭川市消防職員等褒賞基金条例制定 ・同年3月7日の消防記念日に自治体消防30周年を記念して、消防法の生みの親である故坂東幸太郎氏の夫人シマ様から、本市消防行政に対し寄付を受けたことに伴い、同氏の功績を永く後世に伝承するため基金条例を制定する。
	9月	◇永山分遣所を出張所に昇格
	11月	◇第9代消防長に荒尾平助氏就任
昭和54年	6月	◇旭川婦人防火クラブ連合会結成
	8月	◇第1回婦人防火クラブ北海道大会を開催
	10月	◇調査指導係を南北消防署に配置
昭和55年	9月	◇第10代消防長に近藤福男氏就任
	12月	◇旭川通運株式会社から救急自動車が寄贈され「はくちょう号」と命名

昭和55年	12月	◇北消防署近文分遣所庁舎竣工
昭和56年	5月	◇「適マーク」制度全国一斉実施
	8月	◇日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車寄贈
	9月	◇財団法人日本消防協会から救助救出用資材搬送車が寄贈され「日消号」と命名
昭和57年	1月	◇はしご付消防ポンプ自動車購入「飛翔号」と命名
	4月	◇旭川市幼年消防クラブ結成 ・北私幼旭川支部加盟幼稚園17園をもって発足する。
	6月	◇旭川市防火管理協会から査察車寄贈
	9月	◇旭川市消防音楽隊創立30周年記念式典を開催
	11月	◇化学消防自動車購入「電光号」と命名
昭和58年	2月	◇旭川ライオンズクラブから救急自動車が寄贈され「天使号Ⅱ」と命名
	5月	◇協同組合チェンクレジットから指揮官車2台寄贈
	8月	◇消防本部・南消防署移転 ・市第二合同庁舎新築に伴い、6条通9丁目から7条通10丁目に移転する。
	9月	◇水槽付消防ポンプ自動車2台購入「つばさ号」「あさひ号」と命名
	10月	◇消防訓練塔竣工
昭和59年	4月	◇第1回消防フェスティバル開催 ・銀座しあわせ広場において市民対話による消防フェスティバルを開催する。
	10月	◇国際ソロプチミスト旭川から救急自動車が寄贈され「ソロプチミスト号」と命名 ◇消防訓練所グランド整備 ・陸上自衛隊第2施設大隊部外工事をもって完成する。
	12月	◇北消防署新旭川出張所改築工事竣工
昭和60年	4月	◇旭川市幼年消防クラブ連合会結成
	9月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入「いしかり号」と命名
	10月	◇第1回自衛消防訓練大会開催 ・市内大型デパート等の自衛消防隊11隊による訓練大会が開催される。
	12月	◇旭川東ライオンズクラブから査察車寄贈 ◇はしご付消防ポンプ自動車購入「那智号」と命名
昭和61年	6月	◇旭川市婦人防火クラブ連合会が北海道消防協会表彰受賞
	8月	◇北海道総合防災演習開催
	9月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入「はやぶさ号」と命名
	10月	◇化学消防自動車購入「旭光号」と命名
	11月	◇第11代消防長に和田巖氏就任
昭和62年	5月	◇旭川市火防協会から連絡車寄贈
	7月	◇財団法人日本宝くじ協会から救急普及啓発広報車及び蘇生訓練用シミュレータ寄贈
	10月	◇消防ポンプ自動車購入「北海号」と命名 ◇水槽付消防ポンプ自動車購入「あかつき号」と命名 ◇救急自動車購入「しらゆり号」と命名
昭和63年	2月	◇旭川ライオンズクラブから救援車が寄贈され「天使号Ⅲ」と命名

昭和63年	6月	◇防火管理協会から消防音楽隊に対しマーチングドラム寄贈
	9月	◇第8回幼年消防全国大会を大雪アリーナで開催
	10月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入「ぎんれい号」と命名 ◇救急自動車購入「はくちょう号」と命名 ◇神居分遣所改築工事竣工
	11月	◇第12代消防長に佐藤勝次氏就任
	12月	◇十勝岳噴火による消防支援体制を確立
平成元年	4月	◇東旭川分遣所を出張所に昇格 ◇消防車両の愛称を廃止
	9月	◇財団法人日本消防協会から消防指令広報車寄贈
	11月	◇救助工作車購入
	12月	◇耳の不自由な方を対象にファクシミリによる緊急通報システムを稼働
平成 2年	3月	◇民間救急認定証交付式
	5月	◇市開基100年記念消防フェスティバルを開催
	7月	◇旭川市シルバー防火クラブ連合会設立
	9月	◇災害弱者緊急通報システム事業（ホットライン119）稼働
	10月	◇第一ホテル会長から連絡車及び携帯用無線機1式寄贈 ◇高速自動車道トンネル防災演習
	11月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入 ◇救急自動車購入
	12月	◇南消防署忠和出張所竣工
平成 3年	2月	◇日本消防協会特別表彰「まとい」受賞 ・平成2年度日本消防協会定例表彰において最優良消防団として特別表彰「まとい」を受賞する。
	4月	◇南消防署忠和出張所開設 ・神居地区及び道央自動車道の災害に対応するため消防車、救急車の2車両を配置し開所する。 ◇北海道広域消防相互応援協定締結
	7月	◇第1回旭川市シルバー防火クラブゲートボール大会開催 ◇神居分遣所廃止
	10月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入
	11月	◇日本損害保険協会から救助工作車寄贈 ◇はしご付消防ポンプ自動車を購入
平成 4年	2月	◇北消防署改築移転 ・大町3条5丁目に北消防署が改築移転され附属体育館併設の庁舎が完成する。
	5月	◇救急救命士誕生
	6月	◇旭川市防火管理協会から放送設備1式寄贈
	11月	◇南消防署豊岡出張所に救急車配備 ◇救急Ⅰ・Ⅱ課程開講式 ・旭川市及び道北地区並びに近隣消防本部受講希望者をもって救急Ⅰ・Ⅱ課程講習を開講する。
平成 5年	2月	◇高規格救急自動車運用開始

平成 5年	3月	◇旭川市消防音楽隊創立40周年記念式典を開催 ◇大型水槽付消防ポンプ自動車購入
	5月	◇旭川市消防創設100年記念消防フェスティバルを開催
	6月	◇第45回北海道消防大会を大雪アリーナにおいて開催
	7月	◇週休2日制導入 ◇北海道広域消防相互応援協定に基づき北海道南西沖地震被災地に6人を派遣
	10月	◇旭川市消防創設100年記念式典を挙行、あわせて記念誌「旭川市消防100年のあゆみ」を発刊
	11月	◇はしご付消防ポンプ自動車購入 ◇高規格救急自動車購入
	12月	◇北消防署永山出張所に救急車配備
平成 6年	4月	◇消防緊急情報システム運用開始 ◇第13代消防長に渡邉和雄氏就任
	7月	◇高速自動車国道救急救助活動等に関する協定書を旭川市医師会と締結
	8月	◇財団法人日本消防協会から指令広報車寄贈
	11月	◇災害救援車購入配備
平成 7年	1月	◇高規格救急自動車購入
	3月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入
	9月	◇救急部隊1隊と救助部隊1隊が緊急消防援助隊として登録
	12月	◇コミュニティ防災資機材等整備事業（自主防災組織活動）開始
平成 8年	1月	◇高規格救急自動車購入 ◇水槽付消防ポンプ自動車購入
	4月	◇第14代消防長に高田朋英氏就任
	7月	◇南消防署東出張所に救急車配備
	11月	◇はしご付き消防ポンプ自動車（30m級）購入
平成 9年	3月	◇災害対応特殊救急自動車購入 ◇北消防署春光出張所に救急車配備 ◇旭川塗料商業協同組合から連絡車寄贈
	4月	◇女性消防吏員を採用 ・本市消防本部に初めての女性消防吏員を採用する。 ◇服制規則改正 ・従来の服制を大幅に見直し、執務服、アポロキャップ等を導入する。
	11月	◇婦人防火クラブ連合会設立20周年記念式典を開催
	12月	◇機構改革を実施 ・消防訓練所、指令係、指揮隊を統合し、指令統制課とする。
平成10年	3月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入
	11月	◇救急自動車購入
	12月	◇第15代消防長に竹村政芳氏就任
平成11年	1月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入
	6月	◇第51回北海道消防大会を大雪アリーナにおいて開催
	8月	◇財団法人日本消防協会から広報車寄贈
	12月	◇市民から火災原因調査車寄贈

平成11年	12月	◇化学消防ポンプ自動車購入
平成12年	3月	◇有珠山の火山活動に伴い、北海道広域消防相互応援協定に基づき、道北応援隊として、平成12年3月30日から平成12年4月28日までの30日間、延236人の応援隊を派遣
	6月	◇旭川中央ライオンズクラブから蘇生訓練用生体シミュレータ寄贈
	10月	◇全国共済農業協同組合連合会北海道本部から救急自動車寄贈
	11月	◇災害対応特殊救急自動車購入 ◇水槽付消防ポンプ自動車購入
平成13年	4月	◇在宅高齢者世帯等の支援事業として、旭川市災害弱者訪問サービス事業（ほのぼの訪問サービス事業）が開始
	12月	◇救急自動車購入 ◇災害対応特殊化学消防ポンプ自動車購入
平成14年	4月	◇第16代消防長に兼松輝義氏就任
	5月	◇消防司令補　有馬秀彦氏　殉職 ◇旭川市防火管理協会からプロジェクター・パソコン1式寄贈
	9月	◇南消防署神楽出張所改築移転 ・神楽4条4丁目から、神楽4条7丁目に移転する。
	10月	◇旭川市市民委員会連絡協議会婦人部会から救急自動車寄贈 ◇救助工作車（Ⅲ型）購入
平成15年	2月	◇日本損害保険協会から消防ポンプ自動車寄贈 ◇国際ソロプチミスト旭川若葉から救急処置指導用シミュレーション人形寄贈
	4月	◇防災業務を消防本部に移管 ◇訪問健康等推進事業を稼動
	11月	◇第1回119オータムフェア開催
	12月	◇破壊工作車「ありま号」購入 ◇水槽付消防ポンプ自動車購入
平成16年	2月	◇旭川地方たばこ販売協同組合から緊急通報システム取扱いカード1,600枚寄贈
	5月	◇旭川市消防協会からアンプセット（音響機器）1式寄贈
	6月	◇第56回北海道消防大会を大雪アリーナにおいて開催 ◇消防修理車購入 ◇消防連絡車購入
	10月	◇水槽付消防ポンプ自動車2台購入
平成17年	3月	◇「破壊工作車（ありま号）」の考案について消防庁長官表彰受賞 ◇救急自動車購入
	4月	◇第17代消防長に岡本芳明氏就任 ◇初代防災監に稲垣紀夫氏就任
	5月	◇旭川市消防協会から防火イベント用着ぐるみ「ホットくん・ラインちゃん」2体寄贈 ◇旭川市管工事業協同組合から訓練用ＡＥＤトレーナー4式寄贈
	6月	◇国際ソロプチミスト旭川からＡＥＤ1式寄贈
	7月	◇旭川市消防団第10分団後援会から車載用無線機及び携帯用無線機1式

平成17年	7月	寄贈 ◇旭川市消防団東鷹栖連合後援会から携帯用無線6局寄贈
	11月	◇消防査察車購入 ◇予防査察車購入
	12月	◇鈴木商会からＡＥＤ4式寄贈 ◇水槽付消防ポンプ自動車購入
平成18年	6月	◇株式会社トヨタレンタリースから連絡車寄贈
	10月	◇日本オイルターミナル株式会社から危険物違反調査用機器及び現場撮影機器1式寄贈 ◇旭川トヨペット株式会社から連絡車寄贈 ◇水槽付消防ポンプ自動車購入
	11月	◇特定非営利活動法人旭川市消防協会から訪問健康相談等システム1式寄贈
	12月	◇株式会社ムトウ旭川支店から高度救急シミュレータ及び心電計1式寄贈
平成19年	1月	◇株式会社サンシン旭川スクラップセンターからＡＥＤ10式寄贈 ◇第18代消防長に稲垣紀夫氏就任 ◇第2代防災監に岡本芳明氏就任
	3月	◇旭川市消防団永山地域分団からメール配信による出動指令機器（パーソナルコンピュータ1式）寄贈
	6月	◇株式会社村本金属から高規格救急自動車寄贈
平成20年	4月	◇第19代消防長に太田義正氏就任
	6月	◇旭川市防火管理協会、旭川市危険物安全協会、旭川市消防協会、あんしん協会、旭川市婦人防火クラブ連合会、旭川市消防団から旭川市消防音楽隊冬隊服35式寄贈
	7月	◇洞爺湖サミットに指揮隊車1台、消防ポンプ車1台、救急車1台、26人派遣
	8月	◇総合防災センター中核施設竣工
	9月	◇南消防署西出張所閉所
	10月	◇総合防災センター中核施設開設 ◇南消防署東光出張所開設(総合防災センター中核施設内) ◇消防救急課、指令課及び防災課が総合防災センター中核施設に移転 ◇消防防災情報システム運用開始 ◇全国共済農業協同組合連合会北海道本部から救急自動車寄贈
	11月	◇消防査察車購入 ◇株式会社伊藤塗工部からＡＥＤ及びＡＥＤ収納ケース1式寄贈
平成21年	1月	◇株式会社オストジャパンからちょいカレー30g（1,200本）寄贈
	2月	◇株式会社旭川保健医療情報センターからパーソナルコンピューター2式寄贈
	3月	◇救助工作車（Ⅲ型）購入
	8月	◇財団法人北海道市町村振興協会からＡＥＤ15式寄贈
	10月	◇査察車購入
	11月	◇伊藤・宇佐美・山田経常建設共同企業体からＡＥＤ及び収納ケース1式寄贈

平成21年	11月	◇査察車購入
	12月	◇高規格救急自動車2台購入
平成22年	2月	◇旭川北斗ライオンズクラブからＡＥＤ3式等寄贈
	3月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入 ◇総務省消防庁から災害支援車Ｉ型配備
	4月	◇第20代消防長に小野田実氏就任 ◇第3代防災監に松崎幸一氏就任 ◇旭川中央ライオンズクラブから防火クラブシンボル旗寄贈 ◇ＩＮＡＢＡ　ＪＵＭＰ　ＰＲＯＪＥＣＴ実行委員会からベディスリーブ1セット及び小児用スティッフネック3枚寄贈
	5月	◇旭川市火防協会から映写用スクリーン1個及びデジタルビデオカメラ1個寄贈
	6月	◇旭川市危険物安全協会から防火・防災教育ＤＶＤ及びクラリネット1本寄贈
	7月	◇国際ソロプチミスト旭川からテレビ及びＤＶＤプレーヤー寄贈
	11月	◇旭川市消防音楽隊後援会からフルート1本寄贈
平成23年	3月	◇東日本大震災に係る緊急消防援助隊（2次隊～13次隊）派遣 ・消火隊、救急隊、救助隊、後方支援隊として延べ76人を派遣し救援活動を実施
	8月	◇旭川市火防協会から緊急消防援助隊活動用ウェストバッグ15個寄贈
	10月	◇花月会館株式会社から防火衣1式寄贈
	12月	◇はしご付消防ポンプ自動車購入
平成24年	3月	◇調査車購入
	4月	◇第4代防災監に平野文彦氏就任 ◇塚本重機株式会社から資機材搬送車寄贈
	6月	◇旭川市防火管理協会から防火防災ＤＶＤ及びプロジェクター寄贈
	7月	◇旭川市火防協会からウィンドチャイム、トランペットミュート、トロンボーンミュート寄贈
平成25年	1月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入
	2月	◇高規格救急自動車2台購入
	3月	◇総務省消防庁から無線中継車配備
	7月	◇旭川市・上川町・鷹栖町消防広域化推進協議会を設置
	8月	◇旭川市・上川町・鷹栖町広域消防運営計画を作成
	9月	◇旭川市・上川町・鷹栖町消防事務の委託に関する協議書合同調印式を開催 ◇査察車購入
平成26年	2月	◇消防救急デジタル無線整備工事完了 ◇指揮隊車購入 ◇高規格救急自動車購入
	3月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入
	4月	◇旭川市・上川町・鷹栖町消防広域化開始 ◇防災業務を防災安全部に移管 ◇消防救急デジタル無線運用開始（アナログ無線と併用）

平成26年	4月	◇旭川市消防音楽隊後援会からステージ用音響装置1式、トランペット1式、楽譜1式寄贈 ◇ＩＮＡＢＡ　ＪＵＭＰ　ＰＲＯＪＥＣＴ実行委員会から非接触赤外線体温計1個寄贈
	8月	◇国際ソロプチミスト旭川から譜面台1台寄贈
	9月	◇一般社団法人北海道消防設備協会旭川市支部から訓練用水消火器10本寄贈
平成27年	1月	◇はしご付消防ポンプ自動車購入
	2月	◇高規格救急自動車購入
	3月	◇南消防署豊岡出張所改築移転 ・豊岡4条3丁目から、豊岡3条3丁目(東部まちづくりセンター内)に移転する。
	4月	◇第21代消防長に平野文彦氏就任
	11月	◇北海道国民保護共同実動訓練実施
	12月	◇株式会社旭川振興公社から屋形テント1張り寄贈 ◇化学消防ポンプ自動車購入 ◇査察車購入
平成28年	1月	◇指揮隊車購入
	3月	◇高規格救急自動車購入 ◇水槽付消防ポンプ自動車購入
	10月	◇一般財団法人救急振興財団から救急救命普及啓発資器材1式寄贈
	12月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入
平成29年	3月	◇高規格救急自動車購入
	5月	◇旭川市火防協会から防火防災ＤＶＤ寄贈
	12月	◇指揮隊車購入
平成30年	1月	◇旭川振興公社から消防ホース巻取り機及びＬＥＤヘッドライト寄贈
	3月	◇高規格救急自動車2台購入 ◇化学消防ポンプ自動車購入
	4月	◇第22代消防長に吉野良一氏就任
平成31年	3月	◇救助工作車（Ⅲ型）購入 ◇高規格救急自動車2台購入
令和元年	6月	◇市民から救急救命普及啓発資機材、消防団会議室用備品1式寄贈
	9月	◇連絡車購入
	10月	◇市民からバリトンサクソフォン、エレキギター等寄贈
	11月	◇南消防署東出張所閉所 ◇南消防署緑が丘出張所開設
令和 2年	1月	◇資機材搬送車購入
	2月	◇南消防署西神楽分遣所庁舎建替
	3月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入 ◇高規格救急自動車購入
	4月	◇第23代消防長に中農潔氏就任
	6月	◇太陽日酸株式会社から不織布マスク850枚寄贈
	10月	◇連絡車購入

令和 2年	12月	◇一般財団法人北海道食品開発流通地興から不織布マスク5,000枚寄贈
令和 3年	2月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入
	3月	◇国際ソロプチミスト旭川若葉から救急活動消耗品等寄贈 ◇高規格救急自動車購入
	9月	◇一般財団法人救急振興財団から心肺蘇生訓練用人形1体、 ＡＥＤトレーナー1器寄贈
	12月	◇水槽付消防ポンプ自動車購入 ◇一般財団法人北海道消防設備協会からノート型パソコン2台、 27インチ液晶モニター1台寄贈
令和 4年	3月	◇高規格救急自動車購入
	4月	◇第24代消防長に松尾彰氏就任
	6月	◇旭川市防火管理協会からレールダル・リトルアンＱＣＰＲ5セット、 ＡＥＤトレーニングユニット5台、防火・防災教育用ＤＶＤ8本寄贈
	8月	◇株式会社ネクシス光洋からドローン2機寄贈
	11月	◇査察車購入
令和 5年	2月	◇一般財団法人北海道消防設備協会からポータースモーク1台、 スモーク液5個寄贈 ◇水槽付消防ポンプ自動車購入 ◇消防司令補　上平和人氏　殉職
	3月	◇高規格救急自動車購入
	5月	◇総務省消防庁からドローン1機無償貸与
	6月	◇危険物安全協会から絵本、ペーパークラフト、楽器寄贈
	11月	◇消防本部移転 ・7条通10丁目から東光27条8丁目の旭川市総合防災センター内に移転する。
	12月	◇北海道設備協会からプロジェクター、書画カメラ寄贈
令和 6年	4月	◇第25代消防長に河端勝彦氏就任
	5月	◇社会福祉法人旭川福祉会東光乳児保育園から応急手当訓練用人形1体 （乳児用）寄贈
	9月	◇一般社団法人北海道消防設備協会旭川支部から火災予防啓発用品一式 寄贈
	10月	◇市民から操法用標的2個、オールアルミワンタッチ水槽1個寄贈 ◇市民からＹＯＮＥ株式会社製　水力換気ノズル　ＣＯＢＲＡ・Ｓ 2 セット寄贈
	11月	◇市民から除雪機　ＨＯＮＤＡ　ＨＳ６５５ 1台寄贈
令和 7年	3月	◇高規格救急自動車購入 ◇査察車購入 ◇救助工作車（Ⅲ型）購入 ◇株式会社ネクシス光洋からドローン　Autel Robotics EVO MAX 4T XE 1機、ドローンAutel Robotics EVOⅡ Pro V3　2機寄贈

令和 7年	4月	◇日勤救急隊の運用を開始 ◇機構改革により「市民安心課」を発展的解消し、消防本部5課を4課（総務課、予防課、警防課、指令課）に集約
	8月	◇一般社団法人北海道消防設備協会旭川支部から火災予防啓発用品一式寄贈
	11月	◇連絡車購入
令和 8年	2月	◇高規格救急自動車購入 ◇水槽付消防ポンプ自動車購入 ◇高規格救急自動車1台寄贈

2　戦後の主な火災記録

年　月　日	出　　火　　場　　所	焼損面積 ㎡	損害額 千円	死者	傷者	備　　考
S22. 7. 7	宮下通西3丁目 市立旭川第2工業学校（現 商業高校）	3,574	50,000	－	－	
23. 5. 4	宮下通8丁目 旭川駅前食堂	11棟 3,821	100,000	－	－	
26. 9.26	春光町6区番外地 寮	24世帯 706	1,487	－	2	
27. 5.24	2条通7丁目 白牡丹百貨店	2棟 1,097	15,352	－	3	
28. 3.30	1条通24丁目 道立旭川工業高校	380	4,260	－	4	
29. 9. 1	4条通16丁目 旭油脂㈱製油工場	314	13,929	7	3	
29.12.17	永山通6丁目 北王製油㈱ガス乾燥処理室	698	10,151	－	5	
31. 2.19	5条通8丁目 有楽映画劇場	1,307	14,626	－	4	
31.12.24	パルプ町505番地 国策パルプ旭川工場	2,374	13,308	－	6	
32. 2.26	8条通12丁目 旭川開発建設部	515	6,055	－	3	
33. 1.21	10条通9丁目 道立旭川保健所	624	9,772	－	2	
33. 2.11	緑町12丁目 北海道林業指導所	1,231	6,107	－	2	
33. 2.23	2条通13丁目 福助商事㈱旭川出張所	207	4,121	5	1	
35. 4. 5	4条通4丁目 共同住宅	262	1,996	3	3	
35. 6.17	2条通11丁目 2条ストアー	2,254	33,930	－	4	
36. 2. 1	5条通5丁目 大休寺	1,346	11,949	－	2	

年 月 日	出　　火　　場　　所	焼損面積 ㎡	損 害 額 千円	死者	傷者	備　　考
S36. 2.19	豊岡4条3丁目 竜谷高校	2,355	17,364	－	－	
37. 6.24	5条通2丁目 片桐ダンボール工場	405	6,561	－	2	
37.12.30	4条通15丁目 銀座ストアー	1,655	18,820	－	－	
38. 3. 5	春光6区 道北バス㈱若草寮	1,623	12,820	－	5	
38. 4. 5	春光6区 旭翠寮	1,055	4,328	－	3	
38.11. 6	末広町3丁目 六合中学校	1,122	7,825	－	3	
39. 3.11	東7条1丁目 大洋産業経木工場	903	4,105	－	2	
39. 6.22	1条通18丁目 畳商菊川	768	6,236	1	4	
39. 8. 4	神居町基町296 山崎火薬銃砲店	224	1,358	2	2	
39.12.21	2条通6丁目 飲食店街	285	6,400	2	1	
40. 3.16	5条通17丁目 オール商店街	594	3,970	－	37	
40. 4.24	4条通8丁目 東京堂書店	340	5,250	1	－	
40. 5.28	新富町2259番地 容器工業㈱	357	3,525	－	2	
41. 5.21	旭町2条5丁目 北都湯	588	6,550	1	1	
41. 6.16	4条通2丁目 今井醸造工場	4,905	52,613	－	6	
42. 3.12	3条通7丁目 キャバレー2番街	2,227	35,122	－	2	
43. 2. 5	豊岡4条1丁目 クボタ美容室	190	4,222	1	2	

年 月 日	出　　火　　場　　所	焼損面積 ㎡	損 害 額 千円	死者	傷者	備　　考
S43. 4.17	3条通15丁目 三番館	2,568	38,020	－	2	
44. 3. 9	東3条3丁目 山本理容院	133	833	2	－	
44. 7.10	宮下通8丁目 旭川駅地下ステーションデパート	830	46,300	－	4	
45. 4. 9	豊岡6条2丁目 工場併用共同住宅	591	7,128	3	－	
46. 1.20	東6条3丁目 浜田家具	2,247	22,618	－	1	
46. 6.18	5条通7丁目 ダンスシアターパレ	749	15,800	－	4	
47. 1.21	宮下通9丁目 ツヅキ繊維㈱	981	39,450	－	－	
48. 4.23	流通団地2条3丁目 ㈱中村商事倉庫	590	67,980	－	－	
48. 5. 1	5条通17丁目 オール商店街	1,087	23,400	－	－	
48. 8.30	旭町2条9丁目 共同住宅	563	12,757	1	4	
48.10.23	旭神町1番地 浅井工業	846	13,878	－	2	
49. 2. 6	流通団地1条3丁目 カネト㈱	966	139,719	－	1	
49. 2.15	神居町神岡221 ㈱スカイパーク	1,820	109,396	－	1	
49. 5.19	東8条4丁目 近藤木材	802	42,190	－	－	
49.12.13	5条西5丁目 聖園中学校	2,841	17,635	－	3	
49.12.20	永山町3丁目 いさみや木工㈲	2,570	61,150	－	－	
50. 2.24	春光町1区2条 教育大学春光寮	762	11,135	－	3	

年 月 日	出　　火　　場　　所	焼損面積 ㎡	損 害 額 千円	死者	傷者	備　　考
S50. 4.20	東光2条3丁目 東光電話局	126	65,000	－	－	
50. 8.30	神居町神岡 見晴台プレジャー	679	37,000	2	3	
50.10.15	8条通15丁目 牧野クリーニング	543	30,621	－	1	
50.10.17	流通団地2条3丁目 スーパー大善	188	28,373	－	－	
50.12.11	宮前通東 国鉄旭川車両センター	1,938	52,073	－	－	
51. 1.10	1条通11丁目 熊蔵商事㈱	682	47,456	－	1	
51. 7.13	豊岡2条5丁目 ㈱ダイイチファニチュアー	1,196	44,266	－	－	
51. 8. 8	東鷹栖町東山 旭川ラドン健康センター	1,622	23,981	－	－	
51. 8.16	10条通10丁目 電報電話局市外局	90	181,180	1	－	
51.12.16	2条通6丁目 今井ビル	339	10,270	3	－	
52. 1. 1	大町1条3丁目 塩野谷酒造㈱	2,000	57,200	－	2	
52. 1.30	宮下通16丁目 共成製菓	1,854	62,562	－	2	
53. 1. 4	9条通7丁目 ポーラ化粧品	340	25,630	－	－	
53.11.25	永山4条10丁目 稲葉家具	760	20,000	－	－	
53.12.14	東4条6丁目 フジヤ商事倉庫	499	21,261	－	－	
54. 3.12	4条通7丁目 飲食店舗（丹頂小路）	1,043	67,310	－	1	
54. 9.10	東7条2丁目 工場兼住宅	624	31,420	－	－	

年 月 日	出　　火　　場　　所	焼損面積 ㎡	損 害 額 千円	死者	傷者	備　　考
S54.10.26	豊岡3条3丁目 倉庫	車36台 788	21,883	－	－	
55. 6.21	神楽4条3丁目 神楽市場	1,467	74,177	－	1	
55. 9.23	3条通11丁目 旭市場	1,800	65,659	－	3	
56. 1.15	4条通15丁目 武内家具	926	37,594	－	－	
56. 3.22	南3条通23丁目 ホクト電子工業	5,790	409,852	－	－	
56. 7.23	神居2条17丁目 共同住宅	609	24,950	－	－	
56.11.10	春光6区2条2丁目 ふじ市場	908	15,041	－	－	
56.12. 3	金星町2丁目 宿舎	128	8,640	4	－	
56.12.17	西神楽南2条1丁目 北洋加工	547	13,678	－	2	
57. 2.16	東8条2丁目 杉山製作所	536	26,195	－	1	
57.10.18	西神楽南13号 牛舎	1,949	18,777	－	－	
58. 4. 3	神居町上雨粉 旭川競馬場きゅう舎	1,059	37,355	－	－	
58. 4.26	錦町14丁目 広田木材	728	30,000	－	1	
58. 4.28	東7条1丁目 明石飼料工場	132	58,000	－	－	
58. 5. 3	宮下通24丁目 渡部工芸	704	58,155	－	1	
58.12.24	東光6条7丁目 旭川信用金庫東支店	30	6,812	－	6	
59. 5.25	宮下通21丁目 旧昭和市場	690	30,816	－	－	

年 月 日	出　　火　　場　　所	焼損面積 ㎡	損 害 額 千円	死者	傷者	備　　考
S60. 6.12	東8条1丁目 佐鯉建築	553	28,143	－	1	
62. 7. 3	南5条通22丁目 旭川経木工業	900	30,756	－	－	
62.10. 9	北門町7丁目 福多木材工業	1,810	47,675	－	－	
62.12.26	4条通4丁目 共同住宅	53	1,950	2	－	
63. 3.23	4条通19丁目 パチンコメトロ	900	49,250	－	－	
63. 8.19	東旭川町上兵村 ほくさん旭川プロパン	1,030	108,567	－	5	大規模ＬＰガス爆発火災
H元. 8.30	豊岡3条4丁目 旧パチンコゴールデンアロー	800	57,623	－	－	
元.10.23	2条通6丁目 ホテルＸＯ	25	26,378	－	－	市中心部のホテル火災、多数の者が避難
元.11.29	曙1条6丁目 ㈱旭販	780	44,000	－	－	
2. 2.18	5条通7丁目 フジカラー旭川プロプラザ	285	54,590	－	－	市中心部で未明に発生した火災、3棟が焼損
2. 7. 6	6条西4丁目 拓水ビル	210	81,133	－	－	高圧ケーブル工事中に発生した火災
2. 8. 7	3条通6丁目 すずらんビル　サウナグランドハワイ	13	35,667	－	－	飲食店等の複合用途建物5階から出火した火災
3. 4. 8	5条通1丁目 東光商事	325	22,487	－	－	
3. 5. 8	3条通7丁目 竹ちゃん寿司	560	44,598	－	－	市中心部の早朝火災で2棟全焼した火災
4. 3. 5	曙1条8丁目 第2・第3新東ビル	160	69,285	－	－	
4. 9.24	豊岡5条4丁目 竜谷学園高校	700	28,392	－	－	
4.12.12	豊岡2条7丁目 東陽中学校	150	30,554	－	－	

年 月 日	出　　火　　場　　所	焼損面積 ㎡	損 害 額 千円	死者	傷者	備　　考
H5. 5. 4	4条通5丁目 西銀座商場	1,055	34,850	－	－	木造大建築物の火災
5.11. 3	7条西1丁目 旧新町デパート	700	38,000	－	－	連続放火における火災
6. 6.14	8条西4丁目 ㈲リファインサービス	120	5,010	2	1	引火性の産業廃棄物処理中の火災で、3人死傷
6. 8. 4	西神楽1線5号 富田建設作業所	743	35,100	－	1	
7. 7.15	4条通8丁目 マルヤビル	10	20,600	－	－	
8. 3. 7	永山12条3丁目 ㈱勇峰工芸	934	45,786	－	－	隣接する建物内に煙が流入し、多数の者が避難するとともに、大きな損害を生じた火災
8. 4. 6	4条通10丁目 澤井石油商事4条給油所	80	18,600	－	－	危険物施設内建物の火災
9. 4. 6	西神楽1線24号 共同組合ウッディあさひかわ	1,234	164,663	－	－	
10. 3.13	5条通7丁目 買物公園周辺	615	67,964	－	－	飲食店、衣料品店等5棟が焼損した早朝火災
10. 5. 7	永山4条11丁目 ㈱イナバ化学工業倉庫	1,371	233,703	－	－	発砲スチロール製品を収納した倉庫を全焼、延焼3棟
10.12. 4	永山町10丁目 旭川ガス㈱永山工場	0	55,949	－	－	統計上初めて発生した、爆発事故
11. 3. 4	永山2条4丁目 ネバーランド	565	95,000	－	3	
11. 3. 9	永山12条3丁目 ㈱勇峰工芸	670	35,332	－	2	
11. 6.13	永山4条10丁目 ㈱イナバ化学工業	5,592	590,000	－	－	発砲スチロール製造工場火災、大きな損害を生じた火災
11.10. 1	東6条3丁目 近藤木材㈱	130	31,756	－	－	
11.11. 5	4条通15丁目 銀座横町	430	21,082	－	1	飲食店街火災 2棟へ延焼
12. 9.12	3条通4丁目 ホテルハーバー　港寿司	383	30,780	－	4	

年 月 日	出　　火　　場　　所	焼損面積 ㎡	損 害 額 千円	死者	傷者	備　　考
H12.12.29	永山13条3丁目 ㈱大鐵旭川支店	280	55,064	－	1	
13. 6. 4	工業団地1条1丁目 日光産業㈱	520	67,447	－	－	
13.10. 9	工業団地4条1丁目 ㈱FBS旭川工場	490	46,882	－	－	
14. 4.17	豊岡3条4丁目 ㈲トライ	419	18,162	－	－	
14. 5. 9	2条通5丁目 わいわい屋台村	296	18,225	－	4	
14. 6.24	末広6条2丁目 ヘアーカットなかい	113	6,290	2	1	
14. 8. 4	2条通7丁目 センチュリービル	112	20,277	－	－	
15. 1.23	永山3条21丁目 渡辺農機㈱	936	31,048	－	－	
15. 3.25	東光8条1丁目 共同住宅	6	2,566	1	－	
15. 4.16	南6条通22丁目 ㈲北海道信光	519	26,472	－	－	
15. 6. 8	豊岡4条6丁目 共同住宅	41	4,330	－	4	
15. 7.12	末広東1条3丁目 共同住宅	60	2,548	1	－	
15.11. 8	江丹別町嵐山 神谷畜産	850	36,344	－	－	
15.11.22	忠和5条8丁目 ビックエコー神居忠和店	400	157,273	－	－	
16. 4.27	パルプ町 日本製紙㈱旭川工場	270	23,205	－	－	
16. 9.17	工業団地1条1丁目 ㈱和光	797	70,466	－	1	
16.10. 3	春光6条3丁目 共同住宅	11	277	－	2	

年 月 日	出　　火　　場　　所	焼損面積 ㎡	損 害 額 千円	死者	傷者	備　　考
H16. 11. 16	永山6条12丁目 ㈲北海道新聞永山販売所	44	17,962	－	－	
16. 12. 11	春光台2条1丁目 共同住宅	60	5,161	1	2	
16. 12. 21	東光5条1丁目 大久保設計事務所	166	22,728	－	－	
17.　3. 23	6条通10丁目 六条　はま長	87	2,445	－	2	
17.　8. 29	永山4条15丁目 共同住宅	51	1,253	1	－	
18.　2. 28	東旭川町倉沼 旭山動物園東門建設工事現場	889	140,022	－	－	
19.　2. 25	宮下通9丁目左1号 上田商事旭川営業所	762	178,117	－	－	
19.　2. 27	西神楽南2条1丁目 日本成型㈱第2工場	809	75,676	－	－	
19. 11.　4	9条通14丁目 レンカルナ　アネックス	428	16,974	－	2	
20.　1. 18	東8条4丁目 有限会社　日和	294	24,332	－	－	
20.　3. 19	東1条2丁目 共同住宅	―	164	1	－	
20.　3. 26	豊岡4条8丁目 粉もんず（㈱コナズコーポレーション）	198	31,010	－	－	
20.　4. 28	豊岡2条2丁目 共同住宅	16	501	1	－	
20.　7.　4	東旭川町上兵村 株式会社　大阪畜産	840	28,010	－	－	
20. 11. 11	神楽岡11条9丁目 共同住宅	372	11,346	－	2	
20. 11. 11	永山2条9丁目 株式会社　ドーホク	139	33,111	－	－	
21.　9. 21	東旭川町下兵村 株式会社　大阪畜産	1,638	270,371	－	－	

年 月 日	出　　火　　場　　所	焼損面積 ㎡	損 害 額 千円	死者	傷者	備　　考
H22. 1.22	東光1条1丁目 東方乃光　旭川センター	700	32,242	－	－	
22. 1.28	江丹別町芳野 一般住宅	110	6,676	2	－	H22.2.21出火宅の隣家。連続して高齢者夫婦が焼死した火災
22. 2.21	江丹別町芳野 一般住宅	194	4,724	2	－	H22.1.28出火宅の隣家。連続して高齢者夫婦が焼死した火災
22. 3.11	3条西3丁目 共同住宅	10	408	1	－	
22. 8.18	永山2条10丁目 ㈱ハナワ	542	59,970	－	－	
22. 8.20	5条通14丁目 共同住宅	19	3,418	－	2	
22.12. 5	流通団地2条3丁目 ファームファミリー倉庫	553	16,720	－	－	
22.12. 7	東旭川町東桜岡 中瀬畜産	1,489	20,000	－	－	
23.10. 4	西神楽南16号 柴田牧場	849	24,094	－	－	
23.11.20	神楽岡16条3丁目 第一千成荘	280	25,887	－	－	全焼2棟、部分焼2棟り災人員10人
23.12.31	春光台3条4丁目 春光台団地3号棟	55	9,005	2	－	死者　幼児2人
24. 1.30	緑が丘4条4丁目 道営住宅	59	1,950	2	－	
24. 8.12	1条通1丁目 店舗兼共同住宅	183	18,499	－	－	
25.11.12	東旭川町下兵村 有限会社　加藤木工	3,028	201,660	－	2	全焼4棟、半焼1棟、部分焼7棟、ぼや2棟、車両37台
26. 1.19	永山6条16丁目 共同住宅	238	11,441	1	－	
26. 3.30	緑町12丁目 ABCビレッヂ	146	19,212	－	1	
26. 5. 9	9条通7丁目 中島商店	111	4,820	－	2	

年 月 日	出　　火　　場　　所	焼損面積 ㎡	損 害 額 千円	死者	傷者	備　　考
H26. 7.29	10条通20丁目 わたなべ弁当仕出し店	170	6,074	1	－	
27. 4.27	東鷹栖東2条3丁目 旭星クリーン　株式会社	1,330	7,297	－	10	
27. 6. 8	永山北2条8丁目 有限会社　タカラ工業所	299	22,992	－	2	
27. 8. 9	東旭川町上兵村 株式会社　大阪畜産	712	31,089	－	－	
27.10. 2	永山町11丁目 宮下商店	373	38,230	－	5	
27.11.17	川端町2条5丁目 共同住宅	37	291	1	－	
27.12.13	旭町2条15丁目 共同住宅	29	566	1	－	
27.12.22	西神楽南14号 清和通商　株式会社	583	18,933	－	－	
28. 7. 8	東光11条4丁目 共同住宅	38	978	1	－	
28. 9.15	3条通22丁目 店舗併用住宅	77	10,100	1	－	
28.12.22	川端町4条8丁目 共同住宅	52	638	1	－	
29. 4.25	9条通18丁目 株式会社　檜山鐵工所鋳物工場	0	8	1	15	水蒸気爆発により多数の死傷者が発生した火災
29. 6. 9	春光5条3丁目 旭川地方検察庁春光宿舎	1	22	－	2	
29.12.26	6条通18丁目 共同住宅	35	2,000	－	6	
30. 9. 1	神居町共栄 株式会社アンビエンテ丸大	303	25,746	－	－	
30.10.17	1条通12丁目 店舗併用住宅	898	19,000	1	－	
31.2.不明	本町３丁目 シェアオフィス	36	1,920	1	－	

年 月 日	出　　火　　場　　所	焼損面積 ㎡	損 害 額 千円	死 者	傷 者	備　　考
H31. 4.18	永山11条2丁目 宮坂家具	393	21,540	－	－	
R元. 8.16	東光11条6丁目 古美術お董姫	646	17,535	－	1	
元.12.25	東8条4丁目 株式会社クリエイトファニチャー	261	24,000	－	1	
2. 8.18	神居町富沢 旧時屋亭	1,703	53,189	－	－	
3. 1.11	東旭川町下兵村 株式会社大阪畜産	1,480	148,810	－	－	
3. 3.18	東旭川町上兵村 株式会社大阪畜産　１号牛舎	565	25,044	－	－	
5. 7.20	東鷹栖東２条２丁目 有限会社　三立木材	538	31,673	－	－	
7.11.19	３条通６丁目 第２すずらんビル	499	18,041	－	－	市中心部の飲食店火災6棟に延焼

ASAHIKAWA
CITY

令和8年(2026年)

消　防　年　報

●発行　旭　川　市　消　防　本　部
●編集　旭 川 市 消 防 本 部 総 務 課

旭　川　市　東 光 27 条 8 丁 目
旭 川 市 総 合 防 災 セ ン タ ー
TEL:0166-33-0119 FAX:0166-33-1191
e-mail:syoubou_soumu@city.asahikawa.lg.jp